

## 令和2年度ひだまり水沢横町事業報告

### I. 事業報告

ひだまり水沢横町の令和3年3月末時点での登録児数は、放課後等デイサービス27名で前年同期と比較し11%の増となりました。増加の要因は相談支援事業所、子育て支援センター等の協力によるものと考えます。又一方で職員の意識改革による受入れ体制の見直し等が非常に良かったと判断します。前年度(元年度)の平均利用者数は8.7人で令和2年度は9.6人と0.9%増加。令和3年度に向けての利用予定児は31名で前年より8.5%増えました。特に3月に入り新規契約者が増えました。

- ① 横町事業所の収益は新型コロナウイルスの感染予防によるキャンセル等が増えたことにより大きな伸びには至らなかった。
- ② 令和2年度のスローガンとして、「信頼・笑顔・協働」を目標に利用児、保護者・職員の関係を大切に一人一人が共に成長できる場の確保に努めてきました。

事業所として課題を整理し、課題に取り組み満足していただける支援を職員一同心掛けていきたい。

#### 1. 成果の詳細

一人一人の個性を大切に、持っている力や良い面を認め伸ばす支援を心掛けてきました。職員間での情報共有や連携、支援の充実に悩みながらも職員一人ひとりが努力しています。

多種多様な利用児同士の関わりの中で、利用者個々の大きな成長の姿を見るたびに、職員は大きな喜びを感じています。その喜びをご家族と共にたくさん感じあえるように今後も努めていきます。

新型コロナウイルスの感染防止等により支援活動に制限がかかり、満足な屋外等の活動ができず残念でした。

安定した支援活動の提供に努めていきたいと感じています。

#### 2. 課題の詳細と改善目標

##### 1. 安全・安心の場の提供

- ・事故につながらないように日頃からしっかり行い、未然防止に努めました。
- ・利用者が安全・安心して過ごせるように見守りや支援の徹底を行いました。
- ・交通安全を心掛け、事故の未然防止を徹底に努めました。

##### 2. 職員の資質の向上

- ・接客態度や連絡帳の記録の仕方等においても資質が問われます。職員ひとり一人がしっかり行えるように努力しました。

##### 3. 保護者からの相談や研修会等の情報提供、事業所情報(避難訓練・ひやりはっと・苦情、要望等)を目に見える形(お知らせ版等)で行ってみました。

- ・上記充実のために相談支援事業所との連携を図ります。

#### 4. 地域との交流

- ・奉仕活動やイベント参加等を通して、地域参加の機会を持ちます。

#### 3. 事業内容

##### (1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児 ・利用定員 10名 ・活動日 日曜日から土曜日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで  
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

##### (2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者 ・利用定員 なし
- ・活動日 毎日 (但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、7時30分から18時まで  
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

#### 4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1			
児童発達支援管理責任者	1		1	1
保育士		1		1
児童指導員	2	4		4
指導員		1		1
合計	4	6	1	7

#### 5. 利用者の状況

##### (1) 放課後等デイサービス

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	3	4	2	1	1	2	1	2	0	2	1	0	19
女	1	0	1	0	0	1	4	1	0	0	0	0	8
計	4	4	3	1	1	3	5	3	0	2	1	0	27

## (2) 日中一時支援事業

(未就学含)

区分	未就学	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	16歳	17歳	18歳	計
男	1	3	4	2	1	1	2	1	2	2	1	0	20
女	0	1	0	1	0	0	1	4	1	0	0	0	8
計	1	4	4	3	1	1	3	5	3	2	1	0	28

## (3) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	遠野市	金ヶ崎町	その他
男	16		2	2				
女	8		0	0				
計	24		2	2				

## (4) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	12	7		1	1	2	22
女	6	2			1	2	9
計	18	9		1	2	4	31

## (5) 指標該当区分

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載されます。(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	12	7	19	63%
女	6	2	8	75%
計	18	9	27	66%

## (6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	1			1
女	1	1		2
計	2	1		3

## 6. 実施状況

### (1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	30	311	10.3	307
5月	31	280	9.0	355
6月	30	299	9.9	256
7月	31	305	9.8	317
8月	25	258	10.3	236
9月	30	267	8.9	296
10月	31	333	10.7	379
11月	30	295	9.8	333
12月	29	269	9.2	249
1月	28	254	9.0	216
2月	28	259	9.2	262
3月	31	301	9.7	259
合計	354	3,431	9.6	3,465

### (2) 日中一時支援事業

月	開所日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	30	22	0.7	
5月	31	16	0.5	
6月	30	24	0.8	
7月	31	16	0.5	
8月	25	15	0.6	
9月	30	31	1.0	
10月	31	22	0.7	
11月	30	21	0.7	
12月	29	25	0.8	
1月	28	20	0.7	
2月	28	15	0.5	
3月	31	26	0.8	
合計	354	253	0.7	

(3) 通学支援事業（朝送迎）

月	提供日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	14	23	1.6	14
5月	15	26	1.7	15
6月	21	34	1.6	21
7月	14	23	1.6	14
8月	7	7	1.0	7
9月	14	16	1.1	14
10月	19	25	1.3	19
11月	16	19	1.9	16
12月	17	22	1.3	17
1月	11	14	1.3	11
2月	14	18	1.3	14
3月	13	18	1.4	13
合計	175	245	1.4	175

7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4	おやつ作り 昼食づくり	入学・進学を祝う会 誕生会 スキル遊び	バランス運動 音楽療法 ヨガ	ぬり絵・パズル 壁画制作	事業所の周りで 春を探そう 身体測定	
5	おやつづくり おにぎりを作ろう	選択活動 スキル遊び 避難訓練	読み聞かせ バランス運動 ヨガ	手指運動 折り紙	トマトの苗植え	
6	おやつ作り 昼食づくり	誕生会 あいさつ運動	音楽療法 バランス運動 ヨガ	個別活動 壁画制作	山野草の観賞 周辺の散歩	
7	昼食づくり 手の消毒訓練	七夕会 当番活動 避難訓練	シャボン玉 音楽療法 ヨガ	七夕飾り制作 貼り絵・ぬりえ 折り紙	トマトのお世話 水遊び	
8	おやつ作り 昼食づくり	椅子取りゲーム スイカ割	雑巾がけレース 風船バレー ヨガ	おりがみ 手指運動	水遊び しゃぼん玉	

9	おやつ作り 昼食作り	誕生会 スキル遊び 避難訓練	ヨガ バランス運動 音楽療法	指先の運動 選択活動	読み聞かせ	
10	昼食づくり	選択活動 奉仕活動	ヨガ 卓球ゲーム 音楽療法	制作活動 工作活動	ハロウィンパー ティ	
11	昼食づくり おやつづくり	ゲーム 誕生会	リズム体操 ヨガ DVD鑑賞	新聞紙遊び クリスマス会制 作		
12	おやつづくり 昼食づくり 大掃除	誕生会 音楽療法 クリーン作戦	リズム運動 手指運動 ヨガ ラジオ体操	壁画制作 ゲーム遊び パズル	横町クリスマス 会	
1	おやつづくり 昼食づくり	書初め 避難訓練 誕生会	あいさつ運動 音楽療法 ヨガ	壁画制作 スキル・ゲーム	かるた お面・マスづくり	
2	おやつづくり	誕生会 じゃんけんゲーム	踏み台昇降 ヨガ・鉄棒 バランス運動	紙皿でUHOを作 ろう 壁画制作	節分 バレンタインお やつ	
3	おやつ総選挙	ありがとうを伝え よう 誕生会	綱引きゲーム 筋トレ運動 ヨガ	手指運動 壁画制作 クリーン作戦 ビンゴゲーム	卒業を祝う会 キーホルダーを 作ろう	

## 8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

### (1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	3件	件	%
5月	3件	件	%
6月	5件	件	%
7月	8件	件	%
8月	0件	件	%
9月	1件	件	%
10月	1件	件	%

11月	1件	件	%
12月	1件	件	%
1月	1件	件	%
2月	3件	件	%
3月	0件	件	%
計	27件	0件	%

※毎月の交通安全目標を作成、毎朝唱和し、送迎時には安全運転の声掛けを徹底しました。

ひやり・はっと内容では、職員関係で見守り不十分や確認・連絡ミス等が多くありました。ひやり・はっとの反省が生かされず同じミスが繰り返されていることが今後の課題です。

## (2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	件	件	件
5月	件	件	件
6月	件	件	件
7月	件	1件	件
8月	件	件	件
9月	件	件	件
10月	件	件	件
11月	件	件	件
12月	件	件	件
1月	件	件	件
2月	件	件	件
3月	件	件	件
計	0件	1件	0件

※要望はありませんでした。

## II. 諸会議・職員研修の開催

### 1. 会議実施内容

#### (1) 事業所内会議

##### ①職員会議

毎月1回開催し、個別特記にて支援での悩みや個別目標取り組み状況、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の活動計画の確認及び前月の活動の反省等を行いました。

## ②個別支援会議

個別支援会議は、定期的に行われ、支援方法、適正状況について確認を行いました。特に、事業所内の構造化や支援方法の工夫について、職員間で情報の共有を図り、利用者一人ひとりの個性を大切にしたい支援に努めました。

## 2. 職員研修実施状況

事業所内研修では、倫理綱領や放課後等デイサービスガイドライン、法人マニュアル等の読み合わせを中心に業務の確認を行いました。

月	テーマ	内容
4月	放課後等デイサービスガイドライン 令和2年度事業計画	・従業員向けガイドライン読み合わせと確認 ・読み合わせと業務内容の確認
5月	ひだまり会 倫理綱領・行動規範	・読み合わせ
6月	リスクマネジメント	・マニュアルの確認実務研修
7月	チーム支援について	・虐待防止研修報告
8月	接遇について	・一般常識および日常挨拶について確認
9月	モニタリング	・利用者支援の振り返り
10月	家族支援について	・職員間で保護者対応について確認
11月	交通安全について	・マニュアルの読み合わせと送迎ルートの確認
12月	感染症とその対応	・感染予防マニュアルの読み合わせ「コロナ」
1月	サービス評価表	・結果をもとに共通理解を深める
2月	モニタリング	・利用者支援の見直し
3月	モニタリング	・利用者支援の見直し
計	12	

## (2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
4月		
5月		
6月		
7月		



8月		
9月	指定障がい福祉サービス事業者等集団指導講習会	・岩手県
10月		
11月	サービス管理責任者基礎研修	・岩手県
12月		
1月		
2月		
3月		
計	2	

### Ⅲ. 防災関係

#### 防災避難訓練実施内容（児童課・生活介護課合同）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月 30日(土)	迅速な避難・利用者の安全確保	宮城県沖地震震度6	利用児・者 3名 職員 4名
7月 25日(土)	迅速かつ円滑な避難誘導・初期消火	横町事業所職員休憩室から出火	利用児・者 6名 職員 4名
10月 8日(木)	非常災害.避難訓練.避難経路の確認	台風等による河川の氾濫.避難経路確認水沢体育館	利用児・者 8名 職員 4名
2月 13日(土)	避難経路再確認・救出	厨房・食堂より出火	利用児・者 13名 職員 5名

## 令和2年度ひだまり胆沢事業報告

### I. 事業報告

ひだまり胆沢は、放課後等デイサービス登録児 17 名、日中一時のみの登録者 7 名、計 24 名、一日平均 9.8 名と昨年度と比較して一日平均 0.4 名の増となりました。

日々の支援では、「人に褒められること」「人の役に立つこと」「人から必要とされること」を日常生活から学ぶために、ルールやマナーを身につける事が大切であることを私たち職員が意識し、出来たことを褒め、感謝の気持ちを伝え、言葉で相手に伝える事の大切さを伝えてきました。開所当時より近隣の老人福祉施設を訪問してきました。今年度は感染症対策の為、子どもたちが作成したプレゼントを職員が届けました。後日、お礼にお守りを頂きました。これも、今までの交流を続けてきた、成果ではないかと思えます。

また、年 4 回の避難訓練等では、事前に利用者へ伝えることなく数回行いました。事前説明がなくとも、混乱なくスムーズに避難ができるようになってきております。

サービスに関するアンケートについては、回収率が昨年度より 22%上がり 93%となりました。5 項目で 100%の高い評価を頂き、支援の内容について日々の丁寧な説明を心掛けた結果と考えます。しかし、満足度に関して「事業所の支援に満足しているか」は 100%でしたが「子供は通所を楽しみにしているかどうか」ともいえない」が 69%と差がある結果から、支援について保護者との共通理解をより深めていくことに加え、活動内容への工夫に努め利用者様に楽しく利用できるようにしていくことが、今後の課題と考えます。

今年度、苦情が 1 件、事故が 1 件ありました。接客について臨時職員会議を開催し、ご家族への対応や配慮について確認等を行いました。今年度の大雪にて、駐車場内の除雪された雪山に車輛の側面が接触する事故がありました。職員も、マニュアル、ルールを定期的に確認し、利用者様のお手本になるよう努めていきます。

これらをまとめ、専門性だけではなく、相手を思う気持ちをくみ取る姿勢や接客方法を学ぶことも必要です。支援内容を職員一人ひとりが意識し、人から学ぶ姿勢、感謝の気持ちを伝える必要性を忘れず、業務改善、質の向上等の個々の力が相乗効果となり、活気ある事業所を目指したいと考えております。

#### 1. 成果の詳細

- ・職員がお手本となることによって、言葉で伝える大切さ、我慢する力、他者を思う気持ちが全体的に身につけてきています。
- ・苦情を頂いたことをきっかけに、事業所内研修を与えられる研修から、自分で調べて発表する研修へ変更し実施してきました。
- ・未就学の日中一時の方を受け入れる際、密な連携が図れたことにより、スムーズに利用まで繋がりました。

## 2. 課題の詳細と改善目標

- ・利用児の特性や発達状況に応じた支援の提供、接客について事業所全体で確認し合い、活気のある事業所作りを目標とします。
- ・活動の工夫に努め、楽しく過ごせる居場所作りに取り組みます。
- ・各関係機関等との連携を密にし、利用者様、保護者様が安心できる支援提供の場になるよう努めます。
- ・自分で調べて発表する事業所内研修を継続し、専門性の向上に繋げていきます。
- ・感染症等の状況を把握しながら、出来る範囲で地域の方々との交流を図っていきます。

## 3. 事業内容

### (1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児 ・利用定員 10名 ・活動日 日曜日から土曜日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、10時から18時まで  
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

### (2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者・利用定員 なし
- ・活動日 毎日 (但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、7時30分から18時まで  
土曜日、日曜日、祝日は、10時から16時まで

## 4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
所長(管理者)	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1			
保育士	2	1		1
児童指導員		3		3
指導員		1		1
送迎員				
合計	4			6

## 5. 利用者の状況

### (1) 放課後等デイサービス (日中一時と重複あり) 令和3年3月31日現在

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男				4		2		1		1	2		10
女			1	1		1	1		1		1		6
計			1	5		3	1	1	1	1	3		16

## (2) 日中一時支援事業 (放課後等デイサービスと重複あり) 令和3年3月31日現在

区分	6歳	9歳	10歳	12歳	13歳	15歳	16歳	17歳	20歳	21歳	計
男	2		4	2			1	1	1	2	13
女		1	1	1	1	1		1	2		8
計	2	1	5	3	1	1	1	2	3	2	21

## (3) 地域別利用者数 令和3年3月31日現在

区分	奥州市 胆沢	奥州市 前沢	計
男	13	2	15
女	8		8
計	21	2	23

## (4) 障害種別 (重複あり) 令和3年3月31日現在

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	11	5			1	6	23
女	6	2				1	9
計	17	7			1	7	32

## (5) 指標該当区分 令和3年3月31日現在

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定(更新含む)の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載されます。

(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率(該当/登録児童)
男	8	2	10	80.0%
女	4	2	6	66.6%
計	12	5	16	75.0%

## (6) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男				0
女				0
計	0	0	0	0

## 6. 実施状況

### (1) 放課後等デイサービス

月	開所日数	延人数	平均利用者数	送迎回数
4月	29	196	6.8	146
5月	31	206	6.7	187
6月	30	241	8.0	227
7月	31	214	6.9	169
8月	28	181	6.5	101
9月	30	222	7.4	207
10月	27	228	8.4	214
11月	25	211	8.4	201
12月	25	232	9.3	204
1月	24	194	8.1	159
2月	24	204	8.5	219
3月	27	243	9.0	178
合計	331	2,572	7.8	2,212

### (2) 日中一時支援事業

月	開所日数(日)	延人数(人)	平均利用者数(人)	送迎回数(回)
4月	29	51	1.8	21
5月	31	56	1.8	17
6月	30	62	2.1	22
7月	31	54	1.7	20
8月	28	45	1.6	16
9月	30	52	1.7	18
10月	27	60	2.2	21
11月	25	52	2.1	18
12月	25	51	2.0	11
1月	24	40	1.7	17
2月	24	51	2.1	18
3月	27	79	3.0	21
合計	331	653	2.0	220

## (3)通学支援事業（朝送迎）

月	提供日数（日）	延人数（人）	平均利用者数（人）	送迎回数（回）
4月	14	14	1	14
5月	16	16	1	16
6月	22	22	1	22
7月	15	15	1	15
8月	4	4	1	4
9月	18	18	1	18
10月	22	22	1	22
11月	16	16	1	16
12月	11	11	1	11
1月	0	0	0	0
2月	0	0	0	0
3月	0	0	0	0
合計	138	138	1	138

## 7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4月	箸の使い方 室内清掃の手順	誕生会	リズム体操 ラジオ体操	竹とんぼ作り	昔の遊び（けん玉 お手玉）	塗り絵
5月	室内清掃の手順	誕生会 避難訓練	お玉レース	マスク作り	母の日制作	パズル
6月	室内清掃の手順	誕生会 ソーシャルスキル トレーニング	音楽療法 テーブルピンボ ン	共同制作（紫陽 花） スライム作り	父の日制作	顔の運動
7月	手洗いの手順	誕生会	音楽療法 新聞紙で遊ぼう もぐら叩き	水鉄砲作り スライム作り	七夕飾り トマトの手入れ	宝さがし
8月	おやつ作り 表情の確認 手指運動	買い物体験 ディズニーキャラ へ手紙を書こう	音楽療法 クロスホッピン グ	キーホルダー作 り	トマトの収穫	間違い探し
9月	箸の使い方	誕生会	音楽療法 交差運動	共同制作（お月 見）	敬老の日の制作	塗り絵

10月	箸の使い方 ボタン通し	誕生会 表情と気持ちの確認	音楽療法 リズム運動	ハロウィン装飾 制作	ハロウィンパーティー	点描写
11月	室内清掃の手順 お弁当の包み方	買い物体験	音楽療法 交差運動	ミニボトル制作		間違い探し
12月	室内清掃の手順 箸の使い方	老人福祉施設へクリスマスプレゼント(職員のみ)	音楽療法 椅子取りゲーム	キーホルダー作り(クリスマスプレゼント)	年賀状作り 年末掃除	クリスマスカード作り プレゼント梱包
1月	箸の使い方 おやつ作り	初詣 誕生会 お買い物体験	ハンカチ落とし たこ焼きゲーム	壁面制作(獅子舞)	書初め 正月の遊び みずき餅り	とすけもの
2月	衣服のたたみ方 はさみの使い方	誕生会 お買い物体験	音楽療法 模倣運動	お雛様制作	豆まき みかん探し	宝さがし
3月	おやつ作り ボタン通し	対人・社会性について考える 金種の組み合わせ	音楽療法 アニマルバスケット	アルバム制作	ひなまつり	顔の運動(模倣)

## 8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

### (1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	3件	0件	%
5月	2件	0件	%
6月	5件	0件	%
7月	2件	0件	%
8月	1件	0件	%
9月	2件	0件	%
10月	0件	0件	%
11月	4件	0件	%
12月	1件	0件	%
1月	1件	0件	%
2月	0件	1件	100%
3月	0件	0件	%
計	21件	1件	4%

## (2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	1件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	1件	0件

苦情の1件は、保護者様から口頭確認の際、職員側の配慮不足が生じた内容でした。  
改善に努めております。

## II. 諸会議・職員研修の開催

### 1. 会議実施内容

#### (1) 事業所内会議

##### ①職員会議

毎月1回開催し各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。更に、事業所内研修には与えられる研修から、自ら調べて発表する研修とし、日々の支援に活かせるよう取り組みを行いました。

##### ②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行いました。利用児童の行動に対して特性を確認し原因を探り、どのような対応が必要であったか、今後どのような支援方法が効果的か等話し合い、統一した支援に繋げるよう努めてきました。

### 2. 職員研修実施状況

職員としての規則や規程、放課後等デイサービスの役割や請求等の流れ、支援に必要なマニュアル確認、ひやりはっとの検証等、基礎知識を重点的に取り組みました。感染症流行に伴い機械が少なかったのですがオンライン研修の参加もしてきました。



(1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	<ul style="list-style-type: none"><li>・運営方針、事業計画の目的</li><li>・放課後等デイサービスの役割</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・事業計画書、放課後等デイサービスガイドラインに基づき確認。業務の流れ確認。</li></ul>
5月	<ul style="list-style-type: none"><li>・個別支援計画、記録について</li><li>・人権擁護、虐待防止について(身体拘束)</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・PDCAサイクルの確認、各記録の留意事項確認</li><li>・自己チェック表、虐待防止マニュアル、手引きより確認。(制限対象者の要件)</li></ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"><li>・請求と報酬、加算について</li><li>・リスクマネジメント</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・利用～報酬までの流れ、加算要件の確認</li><li>・ひやりはっとの検証と対応策を確認</li></ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"><li>・衛生管理と熱中症対策</li><li>・災害、防災について</li><li>・監査とは</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・マニュアル確認(吐物の処理、熱中症への対応と予防)</li><li>・消火器の使用法</li><li>・災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する確認</li><li>・自主点検表等の監査についての確認</li></ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"><li>・サービス評価について</li><li>・伝達研修</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・評価の趣旨と流れについて確認</li><li>・令和2年度障がい者相談支援従事者初任者研修</li></ul>
9月	<ul style="list-style-type: none"><li>・リスクマネジメント</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・ひやりはっとの検証と対応策を確認</li></ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"><li>・ADHD薬物療法について</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員発表研修(医師が処方する薬物と支援との関係性)</li></ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"><li>・感染症予防について</li><li>・伝達研修</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・冬の感染症対応策マニュアルより確認</li><li>・新型コロナウイルス予防策確認</li><li>・サービス管理責任者等基礎研修</li><li>・新型コロナウイルス感染症対策セミナー</li><li>・サービス管理者等更新研修</li></ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"><li>・交通事故防止</li><li>・リスクマネジメント</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員発表研修(冬季間の運転についての留意事項)</li><li>・ひやりはっとの検証と対応策を確認</li></ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"><li>・障がい者に関わる手帳について</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員発表研修(手帳の種類の説明、療育手帳の判定等)</li></ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"><li>・発達障がいの理解について</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・職員発表研修(障がい特性とアプローチ方法)</li></ul>

(2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
7月	令和2年度障がい者相談支援従事者初任者研修 (講義)	岩手県 一般社団法人岩手県社会 福祉士会
8月	令和2年度障がい者相談支援従事者初任者研修 (演習)	
	令和2年度障がい者相談支援従事者初任者研修 (Web講義)	
9月	令和2年度障がい者相談支援従事者初任者研修 (演習)	
11月	令和2年度サービス管理責任者等基礎研修 (演習)	
	令和2年度サービス管理責任者等更新研修 (講義・演習)	
	社会福祉法人経営青年会オンラインセミナー	北海道・東北ブロック 社会福祉法人経営青年会
2月	令和2年度奥州市地域自立支援協議会療育部会障がい児支援事業所情報交換会	奥州市 基幹相談支援センター

Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数	
5月21日(木)	地震発生時の敏速な避難	東日本大地震 震度7	利用者 職員	11名 5名
7月14日(火)	消火器の操作方法、手順を学ぶ		職員	7名
7月29日(水)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	漏電火災（電気ポットより出火）	利用者 職員	9名 5名

9月1日(火)	風水外と土砂災害について説明	国土交通省の「この次何が起きるかな？」カードを使用し危険を伝えた	利用者 14名 職員 6名
9月10日(木)	正しい消火器の使い方	火災の初期消火	水沢地区合同訓練 職員 2名
1月15日(金)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	指導訓練室ブルーヒーターより出火	利用者 11名 職員 6名

令和3年5月12日

ひだまり胆沢  
所長 但木美穂

# 令和2年度ひだまり北上中央事業報告書

## I. 事業報告

### (概要)

令和2年度は、新型コロナウイルスの収束が見込めなかったため諸活動の実施に相当程度の制約を余儀なくされました。感染防止対策に留意しながら日常生活訓練、余暇活動、季節行事等に加え、児童公園等を活用した運動、高齢者宅を訪問しての敬老行事、社会見学ドライブなど体験・交流の促進に努めました。

放課後等デイサービス・日中一時サービスを合わせた利用者数は3,922人（開所日数354日）で前年度の4,327人（開所日数344日）と比較し、開所日数が5日増えたにも関わらず利用者数は405人減少となりました。また、定員超過は前年度、月平均7.1回に対し2年度は2.5回で、総体として利用者の減少傾向が如実になりました。

令和2年8月に開設5周年を迎え、関係者のご支援ご協力に感謝して記念のイベントを実施するとともに記念誌・CDを作成して利用者等に配布しました。また、早期の療育支援を重視するとともに継続的な利用者の確保により安定的運営を図るため、令和3年1月から就学前児童を対象にした児童発達支援事業を開始しました。

集団療育支援プログラムに加え一人ひとりに合わせた個別支援の充実を図るため、LITALICO 発達ナビ運営サポートによる応用行動分析学（ABA）実践講座を受講し、トレーナーを養成するとともに現場での実践に努めました。

### 成果

北上地区に開設して5年が経過し、利用者は一時より減少したものの継続して利用する子どもたちの確かな成長発達を認めることができることから、多くの障害児・保護者に放課後等に安心して過ごせる居場所を提供できたものと考えます。

事業実施においては、多様な経験・交流等の機会を提供し、地域との交流を図ることにより事業に対する理解を広げることができました。

また、ひだまり会が北上地区で運営するもう一つの事業所「にこっと」と連携して運営することにより法人・事業所に対する認知・評価の定着に寄与できたものと考えます。

## 2. 課題と改善目標

北上市内に新規の事業所開設が続きそれぞれに独自色を前面に出した運営がなされてきています。放課後等デイサービスの本旨を再確認するとともに利用者・家族、地域のニーズに的確に対応できる事業所運営が求められます。

- (1) 北上地区の多様なニーズに対応できるよう児童発達支援事業の推進や利用者の受け入れ調整など「ひだまり北上にこっと」との連携をさらに深めます。
- (2) 応用行動分析学（ABA）を日常の支援に活かし、支援の方針・方法を共通のものとして個別支援に取り組みます。

- (3) 事務事業の進行管理を行い効果的・効率的に事業を推進します。
- (4) 利用者・家族、地域に事業運営に対する理解を広める活動を充実させます。また、北上地区の保護者会の育成に努めます。

### 3. 事業内容

#### (1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障害児
- ・利用定員 児童発達支援と合わせて一日 10 名
- ・営業日 毎日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から18時まで  
土曜日、日曜日、祝日：9時00分から17時00分まで

#### (2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障害児・者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 毎日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 月曜日から金曜日：10時から18時まで  
土曜日、日曜日、祝日：9時00分から17時00分まで

#### (3) 児童発達支援事業（令和3年1月開始）

- ・対象者 就学前障がい児
- ・利用定員 放課後等デイサービスと合わせて一日 10 名
- ・営業日 月曜日から土曜日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・営業時間 10時から16時

### 4. 職員構成（R3.3.31現在）

職 種	基準	専従	兼務	計
管理者兼児童指導員	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
保育士	} 2	1		1
児童指導員		3		3
指導員		2		2
送迎員				
合 計	4	7	1	8

5. 利用者の状況（契約者数）（R3. 3. 31 現在）

(1) 放課後等デイサービス事業

※日中一時との重複あり

	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男		1	1	4	2	6	2	3		1	1			21
女		1	1	2	1	2	2		2					11
計		2	2	6	3	8	4	3	2	1	1			32

(2) 日中一時支援事業（北上市）

※放デイとの重複あり

	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳～	計
男					1	1		1				3					2	8
女																		
計					1	1		1				3					2	8

(3) 地域別利用（契約）者数

※放デイ・日中一時（重複あり）

		北上市	花巻市			計
放デイ	男	21				21
	女	11				11
日中一時	男	8				8
	女	0				
計		40				40

(4) 放課後等デイサービス契約者の障害種別 ※主たる障害

	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	17	2			2		21
女	2	8		1			11
計	19	10		1	2		32

(5) 指標該当区分

	該当	非該当	登録者数	比率 (%)
男	1	20	21	5
女	1	10	11	10
計	2	30	32	6.6

## 6. 実施状況

### (1) 放課後等デイサービス

	開所日数 (日)	延利用者数 (人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数 (人)
4月	28	340	377	12.1
5月	31	260	319	8.4
6月	30	315	423	10.5
7月	31	307	345	9.9
8月	27	256	254	9.7
9月	30	277	361	9.2
10月	31	295	401	9.5
11月	30	264	355	8.8
12月	29	283	370	9.8
1月	28	248	300	8.9
2月	28	260	366	8.0
3月	31	298	343	9.6
合計	354	3,403	4,214	9.6

### (2) 日中一時支援事業

	開所日数 (日)	延利用者数 (人)	送迎回数 (回)	一日平均利用者数 (人)
4月	28	37	5	1.3
5月	31	38	4	1.2
6月	30	44	4	1.5
7月	31	48	12	1.5
8月	27	44	4	1.7
9月	30	44	10	1.5
10月	31	48	14	1.5
11月	30	41	7	1.4
12月	29	42	11	1.4
1月	28	46	11	1.6
2月	28	42	14	1.5
3月	31	45	9	1.5
合計	354	519	105	1.5

## 7. サービス提供内容

	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・レク	創作活動	季節行事・その他	個別活動
4	挨拶運動 プリント 当番活動	ジュースを買い に行こう 自己紹介	体を動かそう 風船バレー 公園に行こう	カレンダー制 作 折り紙		
5	当番活動 スキル活動	プリント 英語で遊ぼう	公園に行こう 体を動かそう リズム活動	母の日制作 お絵かき		
6	読書をしよう 挨拶運動	うんこドリル 地域貢献活動	縄跳びをしよう 新聞紙じゃんけんを しよう	父の日制作 塗り絵	花を植えよう	
7	スキル活動 選択活動 おやつ作り	環境整備 ジュースを買い に行こう	風船バレー しゃぼん玉 水遊び	七夕制作 塗り絵		
8	おやつ作り ジュース作り スキル活動	思い出発表会 避難訓練 手話で挨拶をし よう	キッズエクササイズ すいか割り 体育館へ行こう	コースター作 り 顔を描こう	植物の観察	
9	プリント スキル活動 音読	買い物ゲーム 英語で遊ぼう	体を動かそう しゃぼん玉 誕生会	ちぎり絵 敬老の日制作	敬老訪問	
10	当番活動 挨拶運動	地域貢献活動 パズル	風船バレー バランス運動	ボンボンを作 ろう	ハロウィン	
11	当番活動 挨拶運動	防災クイズ 避難訓練	キッズエクササイズ 縄張りバトルゲーム	ステンドグラ ス	季節を感じよう 感謝を伝えよう	
12	読み聞かせ おやつ作り	感染症予防チェ ック	おやつパイキング 今年を振り返る	新聞紙バッグ を作ろう	クリスマス会	
1	プリント 音読 自分チェック	環境整備 感染症予防チェッ ク	新聞紙じゃんけん 音楽療法	ちぎり絵 鬼のお面作り	正月遊び 小正月行事	
2	スキル活動 プリント	クリーン作戦 避難訓練	鬼的的当てゲーム 風船バレー	雑祭り制作		
3	本を読もう スキル活動	防災の学習 英語で遊ぼう				



8. ひやり・はっと 苦情受付件数（令和2年4月～令和3年3月）

(1) ひやりはっと・事故

ひやり・はっと	事 故	事故発生率 事故/ひやりはっと×100
33件	2件	6%

(2) 苦情・要望等

要 望	苦 情	不適切と疑われた支援
2件	0件	0件

## II. 諸会議・職員研修の開催

### 1. 会議実施内容

#### (1) 職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行いました。

#### (2) 個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会、モニタリングのための担当者会議等を随時開催し、支援方法の確認を行いました。

#### (3) 職員朝会・終会

### 2. 職員研修実施状況

#### (1) 職場内研修

月	研修テーマ	研修方法・資料等
4月	事業計画について	・事業所の課題、具体の取組み読合せ ・事務処理進行管理表の作成、業務内容確認
5月	リタリコ集合型研修伝達	宿題の振り返り。困った行動を整理して対応策の実施の結果報告。先生からのアドバイスの報告。
6月	with コロナで変わるサービス	オンライン支援～感染防止に配慮した通所支援～復命書読合せ

7月	放課後等デイサービスのあり方①	放課後等デイサービスガイドライン（従事者向け）読み合わせ
8月	業務の流れの点検	事務処理進行管理表による業務の振り返り
9月	放課後等デイサービスのあり方	放課後等デイサービスガイドライン読み合わせ
10月	内部監査の報告	各書類、ケース等に関する書類についての点検。 有給休暇処理簿の押印もれの指摘あり。
11月	グラス、ステップ見学伝達	施設の見取り図作成し、見学内容伝達。
12月	交通安全について	送迎道路の確認。マニュアルの読み合わせ。
1月	感染症対策オンライン研修	岩手県における新型コロナウイルス感染症感染防止対策（資料読み合わせ）
2月	リスクマネジメント	ヒヤリはっとの事例の点検
3月	1年間の振り返り	今年度のまとめ・振り返り、次年度の課題協議

(2) 職場外（派遣）研修

月	研 修 名	主 催
5月 6月 7月 9月	リタリコ集合型研修	リタリコ
7月	令和2年度障がい者支援従事者初任者研修	岩手県社会福祉士会
11月	令和2年度岩手県サービス管理責任者等基礎研修	岩手県社会福祉士会
11月	北海道・東北社会福祉法人経営青年会オンラインセミナー	秋田県社会福祉法人経営青年事務局

11月	保護者の信頼につながるお子様の困り感をなくし成長につなげていく支援とは	リタリコ
11月	2021年度報酬改定に向けて今からできる準備とは	リタリコ
12月	職員の負担を減らし支援の質の向上！明日から使える業務効率化のコツとは？	リタリコ
12月	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策オンライン研修（基礎編1、2、応用編3）	国立感染症研究所薬剤耐性研究センター
1月	知的障がい者の理解を深めよりよい生活を図るための県南地域研修・懇談会	一般社団法人岩手県手をつなぐ育成会
1月	食物アレルギーオンライン講演会	岩手アレルギーの会
1月	令和2年度発達障害基礎研修	岩手県発達障がい者支援センターウィズ
1月	やるだけ研修になっていませんか？	リタリコ
3月	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策オンライン研修（応用編1、2、6）	国立感染症研究所薬剤耐性研究センター

### Ⅲ. 防災関係

#### 防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
2.5.26	・迅速な避難、安全確保	〈地震〉 震度6弱	利用者 4人 職員 9人
2.8.20	・迅速な避難、的確な通報	〈火災〉 食堂から出火	利用者 14人 職員 6人
2.11.11	・迅速な避難、的確な通報	〈水害・土砂災害〉 北上川氾濫	利用者 5人 職員 12人
2.12.10	・AED及び蘇生法訓練 ・的確な応急処置	AED操作訓練	職員 8人
3.2.25	・安全誘導、迅速な避難 ・的確な通報 ・消火器実地訓練	〈火災〉 食堂から出火	利用者 12人 職員 5人

# 令和2年度ひだまり北上にこっと事業報告

## I. 事業報告

ひだまり北上にこっとの令和3年3月末日時点での登録者数は、放デイ28名、児童発達5名、日中一時5名で、1日平均10.9名でした。昨年度と比較すると、登録者数は1名増、延べ人数は453名増でした。これは、利用の少ない契約者が解約し、新規の利用者が安定して利用した結果だといえます。

事故は1件で、送迎車からの飛び出しがありました。ケガ等はありませんでしたが、市へ報告しています。再発防止の方策を事業所内で検討し、その後は安全に送迎しています。

ひやり・はっとは43件で、職員の確認ミスが多く、思い込みや職員間での声かけの仕方の改善が必要でした。積極的に声を出し合い、疑問や不安なことを聞きやすい事業所環境を作るよう努めました。

苦情はありませんでしたが、要望が2件ありました。苦情につながらないように、保護者様との信頼関係を築くことが大切であると考えます。

令和2年10月に行った保護者向け放課後等デイサービス評価アンケートでは、コロナ感染症予防のため、保護者面談や外出活動、保護者会活動の実施ができなかったことでの「どちらともいえない」「いいえ」の回答が多い結果となりました。外出は、公園などの屋外へ、事業所内で昼食を買う模擬体験を行うなどの工夫をしました。

令和3年1月から、児童発達支援事業をスタートしました。音楽療法体験会のイベントを通して計5名の新規契約につなげることができました。

### 1. 成果の詳細

- ・日中一時からの持ち上がりも含めて新一年生が7名おり、運営の安定につながりました。
- ・ABA（応用行動分析）を活用し、困難ケースの改善をすることができました。
- ・自立支援協議会の子ども部会に出席し、事例検討や支援ファイルの活用についての協議をしました。
- ・事業所主催で学校、相談と支援会議を開催したり、他事業所との情報交換を行いました。

### 2. 課題の詳細と改善目標

- ・児童発達の希望利用時間のニーズを把握し、個別支援のできる時間帯（平日午前中）の利用を進められるよう、ブログの活用や他機関との連携を深めます。
- ・困難事例だけでなく、1人ひとりのアセスメントを多くとれるよう、共通のスキルリストなどのツールを活用します。

### 3. 事業内容

#### (1) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 障がい児

- ・利用定員 10名（児童発達と合わせて）
- ・営業日 毎日  
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜～金曜日：午前10時から午後6時まで  
土曜・日曜・祝日：午前9時から午後5時まで

(2) 児童発達支援事業

- ・対象者 障がい児（就学前児童）
- ・利用定員 10名（放課後等デイと合わせて）
- ・営業日 月曜～土曜日（祝日を除く）  
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 午前10時から午後4時まで

(3) 日中一時支援事業（北上市）

- ・対象者 障がい児（就学前児童含む）・者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 毎日  
（但し、8月13日～8月16日までと12月30日～1月3日までを除く）
- ・営業時間 月曜～金曜日：午前10時～午後6時まで  
土曜・日曜・祝日：午前8時30分～午後5時30分まで

4. 職員構成（R3. 3. 31 現在）

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
児童発達支援管理責任者	1	1		1
児童指導員	2	2	(1)	2(1)
保育士		2		2
指導員		1		1
送迎員				
合計	4	6	1(1)	7(1)

5. 利用者の状況（R3. 3. 31 現在）

(1) 放課後等デイサービス（日中一時と重複あり）

区分	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	計
男	6	3	4	2		2		1	2	1			21
女	1			3			1			1		1	7
計	7	3	4	5		2	1	1	2	2		1	28

## (2) 児童発達支援

区分	3歳	4歳	5歳	6歳									計
男	1	2		2									5
女													
計	1	2		2									5

## (3) 日中一時支援事業（放デイと重複あり）

区分	5歳	6歳	9歳	22歳									計
男			2	1									3
女				2									2
計			2	3									5

## (4) 地域別利用者数（児童発達・日中一時含）

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	北上市	花巻市	遠野市	計
男					26	1		27
女					9			9
計					35	1		36

## (5) 障害種別（重複あり）

区分	発達障害	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	その他	計
男	24	13				2	39
女	7	3					10
計	31	16				2	49

## (6) 指標該当区分（4月時点の人数）

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。

- (1) 「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要
- (2) コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男	3	18	21	14.3%
女	1	6	7	14.3%

計	4	24	28	14.3%
---	---	----	----	-------

(7) 肢体不自由分類

区分	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男	0	0	0	0
女	0	0	0	0
計	0	0	0	0

6. 実施状況

(1) 放課後等デイサービス

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	28	254	9.0	229
5月	31	250	8.1	270
6月	30	285	9.5	319
7月	31	293	9.5	276
8月	27	241	8.9	166
9月	30	261	8.7	267
10月	31	285	9.2	303
11月	30	228	7.6	245
12月	29	282	9.7	278
1月	28	257	9.2	183
2月	28	258	9.2	273
3月	31	321	10.4	237
合計	354	3,215	9.1	3,046

(2) 児童発達支援

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
1月	23	10	0.4	1
2月	22	13	0.6	0
3月	27	18	0.7	4
合計	72	41	0.6	5

(3) 日中一時支援事業

月	開所日数/日	延人数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	28	41	1.5	21
5月	31	32	1.0	12

6月	30	38	1.2	16
7月	31	45	1.5	19
8月	27	40	1.5	15
9月	30	39	1.3	19
10月	31	55	1.7	21
11月	30	39	1.3	20
12月	29	40	1.4	19
1月	28	18	0.6	16
2月	28	21	0.8	18
3月	31	25	0.8	23
合計	354	433	1.2	219

#### (4) 通学支援事業（朝送迎）

実施していません

#### 7. サービス提供内容

自立に向けた取り組みの一つとして、毎月、昼食作りやおやつ作りなどの調理活動を行いました。安全教育では、映像による安全指導やワークシートを使ってグループワークを行い、理解を深めました。また、児童発達支援利用者への音楽療法は個別で実施し、平日利用の利用者には、支援計画に基づいた個別支援に取り組みました。

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
4	手指運動（紐通し） おやつ作り（白玉ゼリーパフェ） クリーン作戦	安全教育（交通安全） 新学期の目標を立てよう 外出（江釣子古墳公園） 買い物遊び	音楽療法 音遊び ゲーム遊び（会話キヤッチボール） 室内運動（ボール入れ・縄跳び・ピンポン玉レース）	制作（鯉のぼり・カレンダー） 塗り絵 お絵描き	読み聞かせ 誕生会	スキル プリント （教合わせ）
5	昼食作り（ピラフ・スープ） おやつ作り（バナナケーキ） 手指運動（アイロンビーズ） クリーン作戦 非常食体験	安全教育（地震） 避難訓練（地震） 外出（詩歌の森公園）	ゲーム遊び（オセロ） 室内運動（風船バレー・ケンケンパ・新聞紙リレー） 音楽療法 音遊び	制作（母の日・カレンダー・てるてる坊主）	誕生会 読み聞かせ	スキル プリント （間違い探し）



6	<p>昼食作り (餃子)</p> <p>手指運動 (コイン入れ)</p> <p>おやつ作り (どら焼き)</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>安全教育 (水害)</p>	<p>室内運動 (自由選択・おしり歩き・麻袋ジャンプ)</p> <p>バランス運動</p> <p>リズム運動</p> <p>ゲーム遊び (玉入れ)</p> <p>DVD鑑賞 (自由選択)</p>	<p>制作 (七夕・父の日・カレンダー・ころころアート)</p> <p>描写</p>	<p>読み聞かせ</p> <p>花植え</p> <p>おやつバイキング</p>	<p>スキル</p> <p>プリント (マス塗り)</p>
7	<p>手指運動 (紐通し)</p> <p>昼食作り (オムライス)</p> <p>おやつ作り (フルーツジュレ)</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>安全教育 (熱中症)</p> <p>買い物遊び</p>	<p>室内運動 (ボール挟み・ケンケンパ・自由選択)</p> <p>リズム運動</p> <p>ゲーム遊び (挨拶じゃんけん・コロコロキャッチ)</p> <p>バランス運動</p>	<p>制作 (七夕・カレンダー)</p> <p>折り紙</p> <p>音楽療法</p>	<p>読み聞かせ</p> <p>シャボン玉</p> <p>誕生会</p> <p>水遊び</p>	<p>スキル</p> <p>プリント (マッチング)</p>
8	<p>クリーン作成</p> <p>昼食作り (キーマカレー)</p>	<p>安全教育 (水害)</p> <p>買い物体験</p> <p>避難訓練 (火災)</p>	<p>音楽療法</p> <p>室内運動 (動体視力・ボール遊び)</p> <p>ゲーム遊び (探偵ゲーム・新聞紙ゲーム・椅子取り・縄跳び・魚釣り)</p> <p>ビンゴ大会</p> <p>リズム運動</p>	<p>制作 (ちぎり絵・木のキーホルダー)</p> <p>制作・カレンダー)</p> <p>絵日記</p>	<p>水遊び</p> <p>シャボン玉</p> <p>読み聞かせ</p> <p>誕生会</p>	<p>プリント (線つなぎ)</p> <p>スキル</p>
9	<p>昼食作り (カレーライス)</p> <p>おやつ作り (タピオカ・フルーチェ)</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>安全教育 (水害)</p> <p>避難訓練 (風水害)</p>	<p>ゲーム遊び (ボウリング・カードゲーム・おやつくじ引き)</p> <p>リズム体操</p> <p>屋外運動</p> <p>室内運動 (手つなぎ鬼・ひよこ鬼ごっこ)</p> <p>音楽療法</p>	<p>制作 (敬老の日・カレンダー)</p>	<p>読み聞かせ</p> <p>誕生会</p> <p>シャボン玉</p>	<p>スキル</p> <p>プリント (線つなぎ)</p>

10	<p>昼食作り（焼きそば・スープ）</p> <p>手指運動（アイロンビーズ）</p> <p>おやつ作り（かぼちゃ蒸しパン）</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>安全教育（危険予知）</p>	<p>室内運動（玉入れ・キャタピラレース・自由選択・風船運び）</p> <p>屋外運動（ミニサッカー）</p> <p>ゲーム遊び（自己紹介すごろく・新聞紙破り）</p> <p>バランス運動</p> <p>リズム運動</p> <p>音楽療法</p> <p>音遊び</p>	<p>制作（ハロウィン・カレンダー）</p>	<p>誕生会</p> <p>読み聞かせ</p> <p>ハロウィンパーティー</p>	<p>スキル</p>
11	<p>昼食作り（ツナ混ぜご飯・豚汁）</p> <p>手指運動（ビーズ通し）</p> <p>おやつ作り（スイートポテト）</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>安全教育（交通ルール）</p> <p>買い物遊び</p>	<p>室内運動（風船ラリー・自由選択・ゴム跳び）</p> <p>ゲーム遊び（カップタッチ拾い・ミラーストレッチ・輪投げ）</p> <p>バランス運動</p> <p>音楽療法</p>	<p>塗り絵</p> <p>制作（クリスマス・カレンダー）</p>	<p>読み聞かせ</p> <p>誕生会</p>	<p>スキル</p> <p>プリント（間違い探し・点つなぎ）</p>
12	<p>昼食作り（シチュー）</p> <p>手指運動（ビーズ通し・箸）</p> <p>おやつ作り（フルーツ大福）</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>安全教育（冬季）</p>	<p>ゲーム遊び（カードめくり・新聞じゃんけん・だるまさんが転んだ）</p> <p>音楽療法</p> <p>室内運動（自由選択）</p> <p>リズム運動</p>	<p>制作（カレンダー・年賀状・下敷き）</p> <p>折り紙</p>	<p>クリスマスツリー装飾</p> <p>読み聞かせ</p> <p>おやつバイキング</p> <p>クリスマス会</p> <p>誕生会</p> <p>DVD鑑賞（自由選択）</p>	<p>プリント（自由選択）</p> <p>スキル</p>
1	<p>昼食作り（すいとん・おにぎり）</p> <p>おやつ作り（チョコカップケーキ）</p> <p>クリーン作戦</p>	<p>新年の目標</p> <p>買い物遊び</p> <p>外出（諏訪神社）</p> <p>安全教育（火災）</p> <p>避難訓練（火災）</p>	<p>室内運動（風船バレー・チームテンカボール・自由選択・風船リフティング）</p> <p>ゲーム遊び（アナグラム・お宝綱引き・カップインボール）</p>	<p>制作（カレンダー・節分）</p>	<p>正月遊び</p> <p>書初め</p> <p>雪遊び</p> <p>みずき飾り</p> <p>読み聞かせ</p> <p>誕生会</p>	<p>スキル</p>

			DVD鑑賞（自由選択） リズム運動 音楽療法			
2	昼食作り（手巻き寿司・味噌汁） 手指運動（洗濯ばさみ・ちぎり絵） おやつ作り（オムレット） クリーン作戦	安全教育（危険予知）	室内運動（おしり歩き・ボール遊び） ゲーム遊び（人間すごろく） バランス運動 リズム運動 音楽療法	制作（ひな祭り・カレンダー）	読み聞かせ 豆まき 誕生会 おやつパイキング	スキル プリント （自由選択）
3	昼食作り（味付けご飯・ポトフ） 手指運動（アイロンビーズ） 手洗いチェッカー おやつ作り（マシユマロヨーグルト） クリーン作戦	安全教育（地震）	室内運動（玉入れ・けんけん相撲・モップかけリレー） ゲーム遊び（棒投げ・缶積み・ボール送り・イラストキャブ探し） 音楽療法 リズム運動	制作（桜・カレンダー）	ひな祭り 読み聞かせ 誕生会 卒業を祝う会 おやつパイキング	スキル プリント （ワードパズル・数、図形）

## 8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

### (1) ひやりはっと・事故

今年度の事故報告は1件で、送迎車両からの飛び出しがありました。

ひやりはっと

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	7件	0件	0%
5月	2件	0件	0%
6月	5件	1件	20%
7月	4件	0件	0%
8月	3件	0件	0%
9月	5件	0件	0%
10月	2件	0件	0%
11月	3件	0件	0%
12月	3件	0件	0%

1月	1件	0件	%
2月	5件	0件	0%
3月	3件	0件	0%
計	43件	1件	2.3%

## (2) 要望・苦情等

要望は2件あり、保護者様への報告の遅れと利用料に関わる内容でした。

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	1件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	1件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	2件	0件	0件

## II. 諸会議・職員研修の開催

### 1. 会議実施内容

#### (1) 事業所内会議

##### ①職員会議

毎月1回開催し、各委員会の報告、ひやりはっとの改善策の検討、次月の活動の確認等を行いました。人権擁護に関わる内容は、共有しながら虐待防止に向けて協議・検討しました。

##### ②個別支援会議

個別支援会議を年2回開催し、支援目標についてモニタリングを行いました。計画や支援内容はより具体的な表現にし、評価しやすい計画を作成しました。

## 2. 職員研修実施状況

内部研修は、毎月の職員会議で実施しました。外部への派遣型研修ではなく、オンラインで参加しました。

### (1) 職場内研修

研修委員が中心となって計画し、実施しました。

月	テーマ	内容
4月	・事業計画 ・リタリコ伝達研修②	・事業所の事業計画をもとに、運営方針等の確認 ・困っている行動の整理と対応
5月	・接遇	・資料を用いて接遇のポイントを読み合わせ
6月	・リタリコ伝達研修③	・基本フォームを使った行動の理解
7月	・職員のためのアンガーマネジメント ・リタリコ伝達研修④	・怒りのコントロールについて ・個別支援目標とアセスメント
8月	・相談研修伝達 ・リタリコ伝達研修⑤	・相談の機能と、サービスへの繋げ方 ・困っている行動への実践の振り返り
9月	・集団指導研修伝達 ・リタリコ伝達研修⑥	・監査時の注意点 ・研修動画や教材の活用
10月	・ひやりはっとの振り返り	・ひやりはっとの内容分析と対策
11月	・コロナ感染症 ・サビ菅研修伝達 ・box 移行 ・事業所運営について	・クラスター発生事業所の事例と対策 ・サビ菅（児発管）の役割 ・box 移行の手順と使い方 ・重要事項説明書をもとに、配置基準や報酬について
12月	・個別支援計画 ・冬道運転	・個別の取り組みについて ・冬道の運転の注意事項と事故時の対応
1月	・虐待防止 ・人権擁護 ・児童発達プログラム	・マニュアル。好ましい態度について。 ・個人情報の取り扱い ・児童発達のプログラムの立て方
2月	・コロナ感染症	・感染者発生時の対応
3月		

## (2) 職場外（派遣）研修

研修内容によって参加者を選抜し、資格に必要な研修以外はオンラインで参加しました。

月	研修名	主催
6月	・リタリコ集合型研修③・④	・リタリコ
7月	・リタリコ集合型研修⑤ ・障がい者相談支援従事者初任者研修	・リタリコ 一般社団法人社会福祉士会
9月	・リタリコ集合型研修⑥ ・障がい者相談支援従事者初任者研修	・リタリコ ・一般社団法人社会福祉士会
11月	・サビ菅（児発管）更新研修  ・北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会オンラインセミナー	・一般社団法人社会福祉士会/ 岩手県保健福祉部障がい保健福祉課 ・北海道・東北ブロック社会福祉法人経営青年会
1月	・感染対策セミナー ・食物アレルギーオンライン講習会	・SARAYA ・いわてアレルギーの会
2月	・新しい子ども達を迎える前に職員として知っておくべきこと・配慮すべき環境と支援	・ウェビナー

## Ⅲ. 防災関係

### 防災避難訓練実施内容

消防署員指導のもとAED講習や消火訓練を実施しました。

実施日	重点目標	想定	参加者数	
5月20日(水)	地震発生時に迅速な避難を行い、利用児・者の安全を確保する	東日本大震災を想定	利用児	13名
			職員	4名
8月18日(火)	火災発生時に避難誘導及び初期消火、通報が迅速且つ円滑にできるようにする	キッチンのコンセントから出火 消防士立会による訓練指導と消火訓練	利用児	9名
			職員	7名
8月26日(水)	AED及び心肺蘇生法等の訓練を行い、利用児・者の安全の確保をする	消防士による指導	職員	4名

9月17日(木)	風水害発生時に迅速な避難を行い、利用児・者の安全を確保する	爆弾低気圧による暴風雨で窓ガラスが破損	利用児 職員	12名 5名
11月20日(金)	冬季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑にできるようにする	地震後、キッチンのコンセントから出火	利用児 職員	9名 8名
1月19日(火)	火災発生時に避難誘導及び初期消火、通報が迅速且つ円滑にできるようにする	キッチンのコンセントから出火	利用児 職員	10名 3名

# 令和2年度ひだまり水沢☆きらり事業報告

## I. 事業報告

ひだまり水沢☆きらりは、多機能型事業所として令和2年5月に開設しました。利用対象者は重症心身障害児(者)、医療的ケア児(者)で児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、生活介護事業と全年齢を対象としています。

児童発達3名、生活介護1名の合計4名からのスタートでしたが、令和3年3月末には11名となりました。今現在、問い合わせが5件来ています。

1対1の支援を基本とし、事業ごとに活動内容を考え年齢にふさわしい活動を心がけています。月2回、理学療法士からのリハビリテーションと非常勤職員からの動作法を学び、機能訓練担当職員が中心となり、日々の活動に取り入れています。職員も重症心身障害児者、医療的ケア児者の知識がほぼなかったため理解と知識を深めるため事業所内外に関わらず職員が納得するまで研修を重ねました。

今年度はコロナ禍の中、外部との交流が出来ませんでしたが、月2回、嘱託医の石橋先生が来られた際に行われる医療相談の時は、職員も親御さんも大変有意義な時間と持つことができました。

サービスに関するアンケートについては、開設間もない為、対象者が放デイ1名、児童発達が4名と少人数により回収率が100パーセントでした。回答もほぼ全員が「満足している。」との事でしたがこれに甘んじることなくこれからも精進していきたいと思っています。

今後、更に新規利用者の確保に努め経営の安定を図っていきたいと思っています。

### 1. 成果の詳細

側弯や体の拘縮を防いだり、体幹を鍛えるためにリハビリや動作法に力を入れました。その結果、利用者一人一人に合わせた専門家からの指導・助言を職員が行う事が出来るようになりました。又、日常動作の中でどの様な事に注意をすればよいか分かりました。

事業所近くのケア理容師の方に月1回来所して頂き散髪をして貰っています。利用者家族の障害がある兄弟の依頼も受け実施し大変喜ばれています。

児童発達の方が半数を占め、その方達においては就学を見据えた支援に心がけました。経験が少ないと考え、音、光そして、色々なものに触れることから始まり、人との係わりを増やし日々の成長を促していけるような支援が出来ました。

家庭、相談、保育園、学校等の連携を深め情報収集、発信に努めました。

### 2. 課題の詳細と改善目標

- ・今後、NICUから退院された利用者が増える見込みです。今の利用者を含め身体の状態、医療的ケアの状態により今後も個別に対応し支援技術の向上を目指します。
- ・保護者、各関係機関との連携を密にし、利用者、家族に寄り添った支援提供に努めます。



- ・業務を計画的、効率的に遂行できるよう職員一人ひとりが意識し、業務全てが連動していること、期限を厳守し勤務時間内で行うよう事業所全体で業務改善に取り組みます。

### 3. 事業内容

#### (1) 児童発達支援事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から金曜日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 10時から14時まで

#### (2) 放課後等デイサービス事業

- ・対象者 重症心身障害児・医療的ケア児
- ・活動日 月曜日から金曜日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 10時から17時まで

#### (3) 生活介護事業

- ・対象者 重症心身障害者・医療的ケア者
- ・活動日 月曜日から金曜日  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 9時から17時まで

※利用定員 (1) (2) (3) 合わせて5名/日

### 4. 職員の構成 (R2. 3. 31 現在)

職 種	配置基準	専従	兼務	計
所長 (管理者)	1		1	1
児童発達支援管理責任者 (サービス管理責任者)	1	1		1
生活支援員、児童指導員、 保育士	1	2	2	4
看護職員	1	2		2
機能訓練担当職員	1		1	1
指導員				
嘱託医 (非常勤)	1	1		1
計	6	6	4	10

5. 利用者の状況 令和3年3月31日現在

(1) 年齢別

区分	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～20	21～30	計
児童発達	1	5						6
放デイ			1	1	1			3
生活介護						1	1	2
計	1	5	1	1	1	1	1	11

(2) 地域別利用者数

区分	奥州市水沢	奥州市胆沢	奥州市江刺	金ヶ崎	大船渡	計
児童発達	3			2	1	6
放デイ	1	1	1			3
生活介護	1		1			2
計	5	1	2	2	1	11

(3) 障害種別

区分	重心	医ケア	重心医ケア	計
児童発達	2	4		6
放デイ	2		1	3
生活介護		1	1	2
計	4	5	2	11

(4) 指標該当区分 令和3年3月31日現在

平成30年度障害福祉サービス等報酬改定において、放課後等デイサービスの利用児童については新たな指標が設けられ、指標により判定された重度の区分に該当する児童の割合に基づき、放課後等デイサービス事業所の基本報酬が決まることとなりました。支給決定（更新含む）の際に、指標該当の有無を判定することとなり、以下の(1)または(2)に該当する場合は、受給者証に「指標該当児」と記載します。(1)「食事」、「排せつ」、「入浴」、「移動」のうち3以上の日常生活動作について、全介助が必要(2)コミュニケーション等の項目ごとに算出した点数の合計が13点以上の児童が該当児童となります。

区分	該当	非該当	登録児童	比率（該当/登録児童）
男				
女	3		3	
計	3		3	100%

## 6. 実施状況

### (1) 児童発達支援

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
5月	17	36	2.2	57
6月	22	42	1.9	73
7月	21	34	1.6	59
8月	18	31	1.7	51
9月	20	46	2.3	78
10月	22	39	1.8	70
11月	18	23	1.3	44
12月	21	43	2.0	73
1月	19	40	2.1	69
2月	18	40	2.2	62
3月	23	36	1.6	62
合計	219	410	1.9	698

### (2) 放課後デイサービス

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
7月	21	1	0	0
8月	18	6	0.3	3
9月	20	8	0.4	7
10月	22	9	0.4	9
11月	18	7	0.4	7
12月	21	18	0.9	13
1月	19	14	0.7	9
2月	18	13	0.7	13
3月	23	19	0.8	10
合計	219	95	0.4	71

### (3) 生活介護

月	開所日数 (日)	延人数 (人)	平均利用者数 (人)	送迎回数 (回)
5月	17	1	0	2
6月	22	3	0.1	4
7月	21	8	0.4	15

8月	18	10	2.6	20
9月	20	5	0.3	7
10月	22	7	0.3	11
11月	18	6	0.3	11
12月	21	9	0.4	9
1月	19	6	0.3	6
2月	18	5	0.3	4
3月	23	11	0.5	11
合計	219	71	0.3	100

## 7. サービス提供内容

月	主な活動内容					
	日常生活訓練	社会適応訓練	運動・音楽・ レク活動	創作活動	季節行事・ その他	個別活動
5月		施設見学	ハンモック遊び シャボン玉 ボール遊び 風船パレー ふれあい体操	壁画作り 塗り絵、折り紙	自己紹介 花を見に行こう 母の日制作	
6月		お花のお世話	シーツブランコ スヌーズレン ふれあい体操 手遊び歌 読み聞かせ	塗り絵 ちぎり絵 粘土遊び	父の日制作	動作法訓練
7月		お花のお世話	ボール遊び プレイバルーン シーツブランコ ふれあい体操 読み聞かせ シャボン玉	七夕飾り制作 粘土遊び 塗り絵	七夕行事	動作法訓練
8月	おやつ作り	絵本を借りに行こ う 公園に行こう 散歩	読み聞かせ プレイバルーン スヌーズレン	壁画制作（花 火）、ちぎり絵 塗り絵 粘土遊び	水遊び	動作法訓練
9月	おやつ作り	公園に行こう 散歩 絵本を借りに行こ	ふれあい体操 プレイバルーン スヌーズレン	塗り絵 粘土遊び ちぎり絵	敬老の日制作	動作法訓練 リハビリ

		う	ミニ運動会 ボール遊び 読み聞かせ 音楽療法			
10月		散歩 ドライブ	音楽療法 ストレッチ ラジオ体操 ボール遊び	壁画制作 粘土遊び 折り紙 塗り絵	ハロウィン制作 ハロウィンパー ティー	動作法訓練 リハビリ
11月	おやつ作り	絵本を借りに行こ う	音楽療法 リズム運動 プレイバルーン 音楽会 ボール遊び ふれあい体操 ストレッチ ボール遊び 読み聞かせ	マラカス制作 粘土制作 塗り絵 折り紙		動作法訓練 リハビリ
12月	おやつ作り 年末大掃除		音楽療法 ストレッチ ボール遊び	塗り絵 読み聞かせ 折り紙 粘土遊び	クリスマス装飾 クリスマス壁画 制作 クリスマスパー ティー 年賀状作り	動作法訓練 リハビリ
1月	クリーン作戦	新年の挨拶	音楽療法 ボール遊び ストレッチ シーツ遊び 音楽会 マッサージ	粘土遊び	書初め 小正月行事 節分制作	動作法訓練 リハビリ
2月	クリーン作戦		音楽療法 読み聞かせ マッサージ ストレッチ ボール遊び	塗り絵 カレンダー制作 粘土遊び	節分(豆まき) ひな祭り制作 バレンタインラ ッピング	動作法訓練 リハビリ
3月	おやつ作り クリーン作戦		音楽療法 リズム遊び ボール遊び	塗り絵 壁画作り(ちぎ り絵)	ひな祭り ホワイトデー	動作法訓練 リハビリ

			ストレッチ プレイバルーン ふれあい体操	粘土遊び		
--	--	--	----------------------------	------	--	--

8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数（令和2年5月～令和3年3月）

(1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
5月	0件	0件	0%
6月	2件	0件	0%
7月	0件	0件	0%
8月	0件	0件	0%
9月	1件	0件	0%
10月	0件	0件	0%
11月	0件	0件	0%
12月	1件	1件	0%
1月	1件	0件	0%
2月	0件	0件	0%
3月	0件	0件	0%
計	5件	0件	0%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

## II. 諸会議・職員研修の開催

### 1. 会議実施内容

#### (1) 事業所内会議

##### ①職員会議

毎月1回開催し各会議の報告、利用者の個別特記、個別支援等の確認・ひやりはつとの報告と対応策を検討し周知、次月の業務、行事の確認を行いました。更に、事業所内研修として年間計画に基づいて取り組みました。

##### ②個別支援会議

嘱託医、理学療法士、動作法SVと常に連絡、相談しその支援内容や方法について確認を行いました。個々の年齢、発達段階にあった支援が提供できるよう、職員間で情報を共有し統一した支援ができる様に努めました。

### 2. 職員研修実施状況

職員としての規則や規程、児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護の役割、利用者支援に必要なマニュアル確認、ひやりはつとの検証等、利用者毎の身体の状態、医療的ケアの知識を重点的に勉強し支援に生かしました。外部研修においてはZOOMでの研修、会議に積極的に取り組み周知徹底し、利用者の日々の支援につなげる様にしました。

#### (1) 職場内研修

月	テーマ	内容
5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画について</li> <li>・VOXYリフト操作の手順について</li> <li>・壱琉さん看護業務について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画書の確認</li> <li>・操作手順を実際に見ながら確認</li> <li>・ストーマのガス抜き、吸引について看護師より説明・看護業務マニュアル確認</li> </ul>
6月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時対応について</li> <li>・歩夢さん医療的ケアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急時対応マニュアル読み合わせ</li> <li>・看護業務マニュアル・使用酸素ボンベ確認</li> </ul>
7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の安全管理・環境整備について</li> <li>・連絡帳の記入について</li> <li>・歩夢さん機材の接続について</li> <li>・育実さん医療的ケアについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内点検、環境の見直し、改善の提案</li> <li>・資料読み合わせ</li> <li>・看護師より、機材接続について説明</li> <li>・使用酸素ボンベ確認</li> </ul>
8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歩夢さんカニューレについて</li> <li>・湧人さん医療的ケアについて</li> <li>・個別支援計画、モニタリングについて</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・母より、カニューレが抜けた場合の対応について説明（動画撮影あり）</li> <li>・看護業務マニュアル確認</li> <li>・個別支援計画の作成・モニタリングの取組み・流れについて（資料読み合わせ）</li> </ul>

9月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・虐待防止・身体拘束禁止</li> <li>・サービス評価表内容確認</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人権擁護の取組みの確認(マニュアル読み合わせ)</li> <li>・サービス評価表の内容確認(放デイと児発の違い等)</li> </ul>
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症予防について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症の知識と対応について(マニュアル読み合わせ)</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・サービス評価表について</li> <li>・施設における新型コロナウイルス感染予防について</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケート集計結果を基に反省と今後について話し合い</li> <li>・伝達研修</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通事故防止</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全運転の心構えと心得10ヶ条 読み合わせ</li> </ul>
1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者支援</li> <li>・障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・専門的な支援について 個人のケアについての確認</li> <li>・資料読み合わせ</li> </ul>
2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・動作法実践のまとめ</li> <li>・家族支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・後藤先生からの資料を基に話し合い</li> <li>・家族へできる支援について 「重症心身障害児者等の家族支援」読み合わせ</li> </ul>
3月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・非常災害対策</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所での避難場所や対策について</li> </ul>

## (2) 職場外(派遣)研修

月	研修名	主催
10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2020年度こども健康フォーラム「岩手の医療的ケアを考える」について</li> <li>・令和2年度岩手県立療育センター 療育研修会について</li> <li>・令和2年度医療的ケア児等コーディネーター養成研修会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本小児科学会岩手地方会、岩手県小児科医会、岩手県小児保健学会</li> <li>・岩手県立療育センター</li> <li>・岩手県社会福祉事業団</li> </ul>
11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度医療的ケア児等コーディネーター養成研修会</li> <li>・令和2年 サービス管理責任者基礎研修(演習)</li> <li>・重症児者・医ケア対応スキルアップ全国研修(災害編)</li> <li>・重症児者・医ケア対応スキルアップ全国研修(療育・発達支援)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県社会福祉事業団</li> <li>・一般社団法人岩手県社会福祉士会/岩手県保健福祉部 障がい保健福祉課</li> <li>・全国重症児者デイサービスネットワーク</li> <li>・全国重症児者デイサービスネットワーク</li> </ul>
12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症 オンライン研修</li> <li>・重症児者・医ケア対応スキルアップ全国研修(看護)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部・障害福祉課</li> <li>・全国重症児者デイサービスネットワーク</li> </ul>



1月	・重症児者・医ケア対応スキルアップ全国研修	・全国重症児者デイサービスネットワーク
2月	・令和2年度 奥州市地域自立支援協議会療育部会 障がい児支援事業所情報交換会 ・重症児者・医ケア対応スキルアップ全国研修 ・HUG ウェブセミナー ・令和2年度医ケア児等コーディネーターフォローアップ研修	・奥州市地域自立支援協議会療育部会 ・全国重症児者デイサービスネットワーク ・ネットアーツ HUG システム ・岩手県社会福祉事業団
3月	・報酬改定 研修会	・全国重症児者デイサービスネットワーク

### Ⅲ. 防災関係

#### 防災避難訓練実施内容

実施日	重点目標	想定	参加者数
7月6日(月)	水害発生時の敏速な避難	北上川氾濫による災害	利用者 2名 職員 5名
9月10日(木)	消火器の操作方法、手順を学ぶ		職員 1名
10月7日(水)	火災発生時の初期消火訓練及び避難誘導訓練	電気コンロ付近からの出火	利用者 2名 職員 5名
1月12日(火)	地震発生時の敏速な避難	東日本大地震 震度7	利用者 4名 職員 5名

令和3年5月12日

ひだまり水沢☆きらり

所長 伊藤恵美

令和2年度

## I. 事業経営

2. 障害者支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

## 令和2年度ひだまり江刺岩谷堂就労課事業報告

### I. 事業報告

就労課の利用者状況はR2年4月登録者数11名、1日平均利用者6.6名、R3年3月では登録者数9名、1日平均利用者7.1名となりました。週1~3日の通所をしていた方々が1日ずつ通所日を増やしたことが平均利用者数の微増に繋がっています。年度内に3名の解約者もあり、利用定着に向けた取り組みは必要です。利用者数が増えることで、利用者間の関係性の問題や職員の対応が不十分で行き届かないことなどから2件の苦情も発生しております。利用者が安心して通所できる事業所づくりが課題です。

また、作業では主力作業としていた青果物、菓子箱の加工が新型コロナウイルスの流行により作業量が減るといった状況となりました。また、リサイクル回収単価も下げ止まり状態が続き、収入に大きな影響を及ぼしています。さらに新規自主製品として取り組んだ手作りマスク、缶バッチ製品を販売ルートに乗せることが出来なかったことは今年度の大きな反省点であります。利用者の1日の作業時間を充実させるために、新規作業やリサイクル回収先の開拓に努めています。このような状況のなか、ここ数年、研修参加や県の担当者と調整を重ねてきた農副連携は、利用者の獲得、受け入れ農家とのマッチングがされ、数回ではあります。施設外就労としてリンゴ園での作業に取り組むことができ、次へ繋がる大きな一歩となりました。

#### 1. 成果の詳細

- ・利用者の特性や能力に応じた作業提供、環境配慮により通所利用回数が増加しました。
- ・毎月工賃支給日に合わせ利用者と個人面談を実施。利用者の思いを聞き取り、改善が必要とされる事項についてはすぐに着手し、早期改善に努めました。モニタリング時の利用者からの評価は「満足」と答えた方が対象者8名中5名、「普通」と答えた方は3名でした。
- ・農副連携への取り組みにより、利用者の作業意欲の向上が見られました。
- ・新規作業提供業者、リサイクル回収先を開拓し、利用者に提供できる作業が増えました。

#### 2. 課題の詳細と改善目標

次年度は就労事業収入の増益、利用者の利用定着に向けた体制・環境整備が大きな課題となります。

- ・利用者の利用定着に向け、働きやすい環境づくりに努めます。定期面談の実施、利用者の特性、能力に応じた作業提供を継続します。
- ・既存、新規作業の精度を向上させ、作業提供業者との信頼関係を構築し、継続して取引していただくよう職員の資質向上に努めます。
- ・新規自主製品（缶バッチ）の販売を軌道に乗せるため、ホームページの活用やチラシ配布等、周知を図っていきます。

### 3. 事業内容

#### (1) 就労継続支援B型事業

- ・対象者 厚生省令で定める障害者
- ・利用定員 10名
- ・営業日 月曜日から金曜日

(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)

- ・営業時間 午前9時から午後6時まで

### 4. 職員構成 (R3.3)

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1		1	1
サービス管理責任者	1		(1)	(1)
職業指導員	1	1		1
生活支援員	1	2		2
合計	4	3	1	4

### 5. 利用者の状況 (R3.3)

#### (1) 就労継続支援B型

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男	0	1	0	0	0	0	1
女	0	3	0	2	2	1	8
計	0	4	0	2	2	1	9

#### (2) 地域別利用者数

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	大船渡市	金ヶ崎町	その他
男	1	0	0	0	0	0	1
女	5	2	0	0	1	0	8
計	6	2	0	0	1	0	9

#### (3) 障害種別 (重複あり)

区分	発達障害	知的障害	身体障害	精神障害	その他	計
男	1	1	0	0	0	2
女	1	4	1	4	0	10
計	2	5	1	4	0	12

#### (4) 障害認定区分

区分	6	5	4	3	2	1	非該当	合計
男	0	0	0	0	0	0	1	1
女	0	0	0	0	2	0	6	8
計	0	0	0	0	2	0	7	9

## 6. 実施状況

### (1) 就労継続支援B型

月	開所日数/日	延利用者数/人	平均利用者数/人	送迎回数/回
4月	22	145	6.6	247
5月	22	151	6.9	248
6月	22	165	7.5	271
7月	23	161	7.0	270
8月	19	125	6.6	211
9月	22	158	7.2	272
10月	22	165	7.5	285
11月	21	140	6.7	239
12月	21	141	6.7	238
1月	20	131	6.5	220
2月	20	141	7.0	245
3月	23	163	7.1	278
合計	257	1786	6.9	3024

## 7. サービス提供内容

### ※生産活動

青果物袋詰め	玉ねぎ、ジャガイモ、みかん他
リサイクル回収	新聞、段ボール：主に業者回収（新聞販売所、ホテル、商店等） 空き缶、ペットボトル類：主に職員、保護者持ち込み協力
箱折り	和洋菓子用化粧箱の組立
ギフト	箱折り、品詰め、包装
軽作業	金属部品の分別
自主製品	縫製・缶バッチ
農作業	リンゴ農家への施設外就労

\*活動：新型コロナウイルスの流行により、外出活動はできませんでした。代わりに事業所内で昼食会を実施しました。

## 8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

### (1) ひやりはっと・事故（令和2年4月～令和3年3月）

事故1件は利用者の怪我。（作業中に倒れた段ボールが利用者にあたった。）

ひやり・はっと（件）	事故（件）	事故発生率（%） （事故/ひやりはっと×100）
3	1	33

(2) 要望・苦情等（令和2年4月～令和3年3月）

要望（件）	苦情（件）	不適切と疑われた支援（件）
0	2	0

## II. 諸会議・職員研修の開催

### 1. 会議実施内容

#### (1) 事業所内会議

##### ① 職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、事故、苦情、ひやりはっとの報告と今後の対応周知、次月の業務・作業計画の確認等を行いました。また、年間計画に基づき事業所内研修を実施しています。

##### ② ケース会議

毎月、職員会議と併せて開催。利用者の勤務状況から、作業評価を行い毎月の工賃額の確認を行いました。

##### ③ 判定会議

年3回（7月、11月、3月）実施し、特別手当の支給確認、時給額についての検討を行いました。

##### ④ 個別支援会議

個別支援会議では支援計画の見直し、支援方法について確認を行いました。特に、精神の方への支援については関係機関の情報も踏まえて検討を行いました。

### 2. 職員研修実施状況

新型コロナウイルス感染症の流行により、研修参加の機会は少なくなりましたが、オンラインを活用し、研修に参加することもできました。

今後も利用者や保護者に対する接遇や作業に関する専門性を高めるために、研修参加の機会を設けていきたいと思えます。

#### (1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画について	事業計画の読み合わせ
5月	職員のメンタルヘルス	資料を基に研修
6月	感染症・食中毒とその対応	マニュアルの読み合わせ
7月	アンガーマネジメント 消火訓練	資料を基に研修 消防署立会避難訓練
8月	保護者・利用者への接遇	資料を基に研修
9月	虐待防止・身体拘束について	マニュアルの読み合わせ、資料を基に研修
10月	苦情解決について	マニュアルの読み合わせ
11月	事故防止と事故発生時の対応マニュアル	マニュアルの読み合わせ
12月	コロナ感染予防について	資料を基に研修
1月	ひやりはっとの事例検証	ひやりはっと報告書

2月	一人一研究	内容確認
3月	障がい者虐待の防止と対応の手引き	自己チェックシートの確認

## (2) 職場外（派遣）研修

月	研修名	主催
5月	農副連携推進に向けた農作業現地見学会	岩手県
7月	リタリコお仕事ナビ体験（Web）	リタリコ
8月	農副連携推進に向けた農作業現地見学会	岩手県
9月	創作活動に関する権利保護研修会	
11月	令和2年度岩手県サービス管理責任者更新研修	岩手県社会福祉協議会
2月	コロナ禍報酬改定を見据えた利用者募集ノウハウセミナー（Web）	リタリコ

## III. 防災関係

### 防災避難訓練実施内容（児童課・就労課合同）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月26日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速な避難</li> <li>・的確な通報</li> </ul>	東日本大震災規模（震度6）	利用児・者 20名 職員 10名
7月28日(火)	夏季における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑にできるようにする。	消防署立会 火災（1F 畳スペース 近くのコンセントより 出火）	利用児・者 19名 職員 10名
10月20日(火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・迅速な避難</li> <li>・情報収集</li> </ul>	大雨による河川の氾濫 ・注意情報発令 ・避難準備・高齢者等 避難開始発令	利用児・者 19名 職員 8名
1月14日(木)	冬期における火災発生時の避難誘導及び初期消火訓練が迅速且つ円滑にできるようにする。	1回畳スペース近くの コンセントより出火	利用児・者 14名 職員 9名

令和3年5月12日

ひだまり江刺岩谷堂  
管理者 菊池 美紀

# 令和2年度ひだまり水沢森下生活課事業報告

## I. 事業報告

令和2年度の重点支援目標として下記のように掲げ、目標が達成できるよう努めた。

- (1) 利用者の障害特性に応じた支援に努める。
- (2) 利用者が安心して過ごしやすい環境づくりに努める。
- (3) バイタルチェックを通して健康の維持、徹底を図る。
- (4) 食事、排泄、入浴等の身体介助を行うことにより日常生活を円滑に送れるようにする。
- (5) 利用者個々のニーズ、興味に基づいた創作活動を提供する。
- (6) ヒヤリハットの検証とそれが業務改善につながるよう工夫する。

### 1. 成果の詳細

- ・関係者(相談員、家族等)と連絡を密にし、また必要に応じてケース検討会議を行うなどして本人への支援に努めた。
- ・利用者の安心、安全に関するヒヤリハットについて、職員一人一人の「気づき」を高めるため、ヒヤリハットの振り返りや分析を行い業務の改善策を話し合った。
- ・ADLの衰えが目立ってきた利用者には、日常の状態を把握し必要な支援及び助言を行った。また、必要に応じて関係者(相談員等)との連携を行った。

### 2. 課題の詳細と改善目標

- ・利用者数の安定した確保に向けて、関係機関(学校、相談員等)との連携を継続的に行い、情報の収集に努める。
- ・事故(送迎、利用者の転倒等)対策には十分配慮する。
- ・利用者の確保、利用率の向上に努める。
- ・個人ごとの支援マニュアルについて検討し、作成に努める。

### 3. 事業内容

#### (1) 生活介護事業

- ・対象者 厚労省で定める障がい者
- ・利用定員 10名
- ・活動日 日曜日から土曜日とする  
(但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く)
- ・活動時間 9時から17時までとする  
なお、利用者の都合によってはこの時間の限りではない。

#### (2) 日中一時支援事業

- ・対象者 障がい児・者・利用定員 なし



- ・活動日 毎日（但し、8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日までを除く）
- ・活動時間 月曜日から金曜日は、午前7時30分から午後6時まで  
土曜日、日曜日、祝日は、午前10時から午後4時まで

#### 4. 職員構成

職員構成	基準	専従	兼務	計
管理者	1	1	(1)	1
サービス管理責任者	1	1		1
指導員	2	3		3
看護師		2		2
合計	4	7	(1)	7

※管理者は児童課と兼務

#### 5. 利用者の状況 (R2. 3. 31 現在)

##### (1) 生活介護事業登録者

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男	1	3	3	2	2	3	14
女	0	0	2	2	0	0	4
計	1	3	5	4	2	3	18

##### (2) 日中一時支援事業登録者 (生活介護と重複あり)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	計
男	0	5	4	2			11
女	1	1	5	1			8
計	1	6	9	3			19

##### (3) 地域別利用者数 (生活介護・日中一時)

区分	奥州市 水沢	奥州市 江刺	奥州市 前沢	奥州市 胆沢	金ヶ崎町	合計
男	14	2	1	2	2	21
女	6	0	2	2	1	11
計	20	2	3	4	3	32

##### (4) 障害種別 (生活介護のみ・重複あり)

区分	身体障害	知的障害	精神障害	その他	合計
男	5	11	4		20
女	1	3	0		4
計	6	14	4		24

(5) 障害種別（日中一時のみ・重複あり）

区分	身体障害	知的障害	精神障害	その他（児）	合計
男	1	7	0	0	8
女	0	6	0	1	7
計	1	13	0	1	15

(6) 障害程度区分（生活介護のみ）

区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	合計
男			3	4	4	3	14
女			1	1	1	1	4
計			4	5	5	4	18

6. 実施状況

(1) 生活介護事業

月	開所日数（日）	延人数（人）	送迎回数（回）	一日平均（人）
4月	30	132	191	4.4
5月	31	120	177	3.8
6月	30	150	218	5.0
7月	31	140	216	4.5
8月	27	123	187	4.5
9月	30	125	189	4.2
10月	31	146	212	4.7
11月	30	128	196	4.2
12月	29	135	214	4.6
1月	28	122	200	4.3
2月	28	121	191	4.3
3月	31	161	255	5.2
合計	356	1603	2446	4.5

(2) 日中一時支援事業

月	開所日数（日）	延人数（人）	送迎回数（回）	一日平均（人）
4月	30	113	199	3.7
5月	31	125	208	4.0
6月	30	138	245	4.6
7月	31	123	214	3.9
8月	27	110	183	4.1
9月	30	122	209	4.1
10	31	135	225	4.3

11	30	119	204	3.9
12	29	87	123	3.0
1月	28	78	151	2.8
2月	28	83	146	2.9
3月	31	118	191	3.8
合計	356	1351	2298	3.8

## 7. サービス提供内容

生活介護事業所として、日々行われる入浴、排泄及び食事等の介護は勿論のこと生活等に関する相談、助言等を行ってきました。

その他、自立の促進や身体的機能の維持向上を目的として下記の内容の活動を行いました。

- ・食を楽しむこととして、昼食づくり、おやつづくり・・・毎月
- ・心身を活性化するために音楽療法・・・毎月
- ・自分で好きなものを買に行き、買い物外出・・・毎月
- ・自分の趣味を楽しむとして、自主的な創作活動・・・毎日
- ・健康維持のための散歩、運動・・・本人の状態を見ながら随時
- ・季節的な活動として、春の花見、合同クリスマス会への参加
- ・万が一に備えの避難訓練・・・年4回
- ・合同作業としてリサイクル（ペットボトル）活動・・・随時

## 8. ひやりはっと・事故・苦情受付件数

### (1) ひやりはっと・事故

月	ひやり・はっと	事故	事故発生率 (事故/ひやりはっと×100)
4月	1件	0件	0%
5月	0件	0件	0%
6月	0件	0件	0%
7月	0件	0件	0%
8月	0件	0件	0%
9月	0件	0件	0%
10月	0件	0件	0%
11月	0件	0件	0%
12月	1件	2件	50%
1月	0件	0件	0%

2月	0件	0件	0%
3月	1件	0件	0%
計	3件	2件	66%

(2) 要望・苦情等

月	要望	苦情	不適切と疑われた支援
4月	0件	0件	0件
5月	0件	0件	0件
6月	0件	0件	0件
7月	0件	0件	0件
8月	0件	0件	0件
9月	0件	0件	0件
10月	0件	0件	0件
11月	0件	0件	0件
12月	0件	0件	0件
1月	0件	0件	0件
2月	0件	0件	0件
3月	0件	0件	0件
計	0件	0件	0件

II. 諸会議・職員研修の開催

1. 会議実施内容

①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行った。更に、事業所内研修として、次表（職場内研修）の通り、テーマに基づき共通理解と認識を深めた。

②個別支援会議

個別支援会議、ケース検討会を随時開催し支援方法の確認を行った。特に体力、ADLの低下が見られる利用者については、家族や担当相談員と連絡を密にし情報の共有を図りながら、支援していくことの確認を行った。

2. 職員研修実施状況

職場内、外部研修については、以下の通り行った。但し、資料読み合わせが多い事から「広く、浅く」ということになりがちである。次年度は、もう少し実りある研修を考えていきたい。

## (1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	令和2年度事業計画について	共通理解を深めるため読み合わせを実施
5月	虐待防止と身体拘束について	マニュアルの読み合わせを実施
6月	接遇について	マニュアルの読み合わせを実施
7月	人権尊重とプライバシーについて	マニュアルの読み合わせを実施
8月	施設の安全管理・環境整備について	新型コロナウイルス感染対策における環境整備について共通認識を持つため話し合いを実施
9月	新型コロナウイルス感染症について	看護師による説明、資料の読み合わせを実施
10月	事故防止と事故発生時の対応	4月から9月までの事故・ひやりはっとの見直し実施
11月	交通事故防止について	送迎ルートの確認、冬季出発時間の確認
12月	感染症オンライン研修途中報告	看護師より研修報告、研修資料の読み合わせ実施
1月	障害者福祉施設における虐待防止と対応	別紙手引きの読み合わせ、所長によるポイント説明
2月	一人一研究事業所内報告	事業所内にて研究報告、発表練習を実施
3月	事故防止と事故発生時の対応	10月から3月までの事故・ひやりはっとの見直し実施

## (2) 職場外（派遣）研修

月日	研修名	主催
7月28日 ～8月20日	令和2年度 障がい者相談支援従事者 初任者研修講義（Web受講）	一般社団法人 岩手県社会福祉士会
10月21日 ～10月28日	令和2年度 岩手県サービス管理責任者等 基礎研修（講義）（Web受講）	一般社団法人 岩手県社会福祉士会
10月29日	令和2年度 岩手県サービス管理責任者等 基礎研修（演習）	一般社団法人 岩手県社会福祉士会
11月11日	令和2年度 北海道・東北ブロック社会福祉法人 経営青年会オンラインセミナー（ZOOM）	北海道・東北ブロック 社会福祉法人経営青年部
12月15日	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策 オンライン研修 基礎編Ⅰ・Ⅱ、応用編6	株式会社 日本医療企画
12月17日	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策 オンライン研修 応用編3	株式会社 日本医療企画
1月6日	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策 オンライン研修 応用編2	株式会社 日本医療企画
1月13日	障害福祉サービス施設・事業所職員のための感染症対策 オンライン研修 応用編1	株式会社 日本医療企画
2月23日	令和2年度 重症心身障がい支援者 フォローアップ研修会（リモート受講）	社会福祉法人 岩手県社会福祉事業団

### Ⅲ. 防災関係

防災避難訓練実施内容（児童課・生活介護課合同 参加者数は生活課限定）

実施日	重点目標	想定	参加者数
5月 28日(木)	・迅速な避難 ・通報	《地震》 東日本大震災 震度7 15:30	利用者 2名 職員 2名
7月 11日(土)	・迅速な避難 ・的確な通報 ・消火訓練 ・消火器設置場所確認	《火災》 1階多目的室付近 より出火 発生時刻 11:45	利用者 3名 職員 3名
9月 19日(土)	・迅速な避難 ・的確な通報	《水害・土砂災害》 大雨による 水害土砂災害 実施時刻 11:30	利用者 4名 職員 3名
1月 30日(土)	・迅速な避難 ・通報 ・消火訓練 ・消火器設置場所確認	《火災》 2階食堂コンロより 出火 11:45 発生	利用者 3名 職員 4名

令和3年5月12日

ひだまり水沢森下生活課所長 尾山恒夫

令和2年度

## I. 事業経営

3. 相談支援施設

社会福祉法人岩手ひだまり会

# 令和2年度相談支援事業所ひだまり事業報告

## I. 事業報告

### 1. 成果の詳細

相談支援事業所ひだまりは平成25年2月に開所し今年で7年目となりました。開所当初は、放課後等デイサービス利用者の計画相談が主業務でしたが、歳月とともに高等部に進学し卒業されるお子さんも増えてきました。現在、児童と成人の割合は7対3となっています。また今年度は、奥州市子育て支援センター等の療育機関とのつながりが密になったことで、就学児7名、未就学児14名、計21名の保護者様から計画相談の依頼があり、放課後デイサービスや日中一時支援事業のサービス利用につなげる事ができました。重心デイでは、7名の重症心身障害児(者)・医療的ケア児(者)の計画相談に応じ、児童発達支援事業や放課後デイサービスの利用につなげました。子育てカフェにつきましては、新型コロナウイルス等によりペアレント・トレーニングの開催を中止しました。

また職員体制では、年度途中で相談支援専門員1名から2名体制に整備されたことで、モニタリング報告書作成のスピードがアップしました。行政への書類提出件数は、前年度比で70件程多い220件でした。

### 2. 課題の詳細と改善目標

相談支援の領域は、放課後等デイサービス中心から学校・就労施設まで広がりました。また、医療的ケア児(者)・重症心身障害児(者)に関する相談も増えてきており、これまでに以上に多職種との連携とネットワーク作りが重要になります。日頃から関係機関を訪問し、関係性を深めていくことを進めていきます。また、今後も奥州市子育て支援センターや他の療育機関との連絡を密にし、療育教室の見学や園訪問の機会を増やししながら就学児童の支援を進めていきます。

子育てカフェについては、新型コロナウイルスによりペアレントトレーニングの「普及・啓発・実践」が中止状態でしたが、子育てに悩む保護者へ寄り添いながら、体制を整えていきます。

最後にモニタリング報告書の提出件数は増えましたが、まだ十分とは言えません。次年度も、感染症対策を徹底しておこないながら、モニタリングを実施できるよう体制作りを構築していきます。

### 3. 事業内容

#### ①特定相談支援事業(根拠法 障害者自立支援法:収入種別:個別給付)

- ・対象者 障害者
- ・業務 障害者を対象とした相談支援
  - \*サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)
  - \*継続サービス利用計画の策定(モニタリング)



- \*その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
- ・活動日 月曜日から金曜日  
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
- ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分  
\*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。
- ② 障害児相談支援事業(根拠法:児童福祉法:収入種別 個別給付)
  - ・対象者 障害児
  - ・業務 障害児を対象とした相談支援  
\*サービス等利用支援計画の策定(支給決定前)  
\*継続サービス利用計画の策定(モニタリング)  
\*その他必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
  - ・活動日 月曜日から金曜日  
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
  - ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分  
\*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。
- ③ 奥州市・金ヶ崎町障害児・障害者相談事業(根拠法:上記2法 収入種別 市町村委託費)
  - ・対象者 障害児・者
  - ・業務 障害児・者を対象とした一般相談支援  
\*必要な日常生活支援(移送・身体介護等除く)
  - ・活動日 月曜日から金曜日  
(8月13日から8月16日までと12月30日から1月3日除く)
  - ・活動時間 午前9時30分から午後6時30分  
\*但し携帯電話等で24時間365日体制で利用者の相談に応ずる。
- ④ 関係機関との連携事業
  - ・サービス担当者会議等の開催
  - ・利用者サービス提供現場見学
  - ・対象利用者の家庭訪問
  - ・関係機関への訪問及び連携。
  - ・関係会議への出席(自立支援協議会・療育部会等)
- ⑤ その他必要な事業(障害児・者への啓発に係る地域福祉の推進)

#### 4. 職員構成

職員職種	基準	専従	兼務	計
管理者	1	0	1	1
相談員	1	2	0	2

## 5. 利用者の状況

### (1) 相談支援を利用している障害者等の人数 (令和3年3月31日現在)

	市町名	実人員	身体	重症 心身	知的	精神	発達	高次機能	その他
障害者	奥州市	31	4	4	22	1	0	0	0
	金ヶ崎町	3	0	0	3	0	0	0	0
	計	34	4	4	25	1	0	0	0
障害児	奥州市	126	7	5	58	7	49	0	0
	金ヶ崎町	3	0	0	3	0	0	0	0
	計	129	7	5	61	7	49	0	0
総合計		163	11	9	86	8	49	0	0

### (2) 支援方法

市町名	訪問	来所	同行	電話	電子 メール	個別支 援会議	関係 機関	その他	計
奥州市	220	180	21	564	15	30	1593	39	2662
金ヶ崎町	2	5	0	0	0	0	9	0	16
総合計	222	185	21	564	15	30	1602	39	2678

### (3) 支援内容

市町名	住宅入居等 支援事業		障害者等相談支援事業					
	1. 物件斡旋 及び契約手 続き支援	2. 生活上の 課題への対 応	1. 福祉サー ビスの利用 等に関する 支援	2. 障害や病 状の理解に 関する支援	3. 健康・医 療に関する 支援	4. 不安の解 消・情緒安 定に関する 支援	5. 保育・教 育に関する 支援	6. 家族関 係・人間関 係に関する 支援
奥州市	0	0	2652	0	0	6	2	0
金ヶ崎町	0	0	15	0	0	0	0	0
合計件数	0	0	2667	0	0	6	2	0

市町名	障害者等相談支援事業						合計
	7. 家計・経済に関する支援	8. 生活技術に関する支援	9. 就労に関する支援	10. 社会参加・余暇活動に関する支援	11. 権利擁護に関する支援	12. その他	
奥州市	3	0	0	0	0	2	2662
金ヶ崎町	2	0	0	0	0	1	16
合計件数	5	0	0	0	0	3	2678

(4) 障害種別

(R. 3. 31 現在)

1-① 障がい者

	身体障害	知的障害	精神障害	重症心身	計
男	1	15	0	0	16
女	3	10	1	0	14
計	4	25	1	0	30

1-② 障害支援区分

	非該当	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	計
男	7	0	1	0	3	2	3	16
女	3	0	2	2	2	3	2	14
計	10	0	3	2	5	5	4	30

2-① 障がい児

	知的障害	視覚障害	聴覚障害	肢体不自由	情緒障害	その他	計
男	36	0	0	3	25	0	64
女	19	0	1	6	6	0	32
計	55	0	1	9	31	0	96

注 一 自閉症又はそれに類するもので、他人との意思疎通及び対人関係の形成が困難である程度のも

二 主として心理的な要因による選択性かん黙等があるもので、社会生活への適応が困難である程度のも

## 2-② 肢体不自由児

	周辺児	重症心身障害児	医療的ケア児	計
男		1	1	2
女		2	1	3
計		5		5

注 医療的ケア児人工呼吸器や経管栄養といった医療的ケアを日常的に必要としている子ども。

## 6. 実施状況

### (1) 相談支援事業

月	開所日数	相談総件数	新規相談者	備考
4月	20日	413	0	
5月	21日	196	2	
6月	22日	365	4	
7月	22日	167	0	
8月	19日	188	3	
9月	22日	231	0	
10月	23日	223	1	
11月	25日	187	7	
12月	19日	141	2	
1月	18日	129	3	
2月	22日	196	1	
3月	23日	242	4	
合計	260日	2678	(27)	

## 7. ひやりはっと・事故・苦情受付件数 (令和2年4月～令和3年3月)

ひやり・はっと	苦情受付	事故
0件	0件	0件

## II. 諸会議・職員研修の開催

### 1. 会議実施内容

#### (1) 事業所内会議

##### ①職員会議

毎月1回開催し、各会議の報告、ひやりはっとの報告と今後の対応の周知、次月の業務・行事の確認等を行った。

## 2. 職員研修実施状況

令和2年度においては「子育てカフェ」、ペアレントトレーニング事業等が新型コロナウイルスで実施できませんでした。職員に相談員としての基本的な知識を得るための研修に参加させ資質向上を図りました。次年度において新型コロナウイルス感染が落ち着き次第、相談援助技術の研修、権利擁護・人権等の各研修に参加し、職員各自の更なる資質向上に取り組めます。

### (1) 職場内研修

月	テーマ	内容
4月	事業計画・法人方針 行動規範	事業計画の説明、法人規定等の勉強会 (行動規範・服務規程・就業規定)
5月	虐待防止	制度の読み直しを行う。また、新聞紙面の記事を読み合わせる。関連するニュース番組等を視聴する。
6月	新型コロナウイルス 感染対策	厚生労働省通達・県・市等からの通達勉強会
7月	熱中症の対応	マニュアル確認
8月	食中毒対応	「感染症マニュアル」を読み合わせる。
9月	サービス評価表のサ ービス改善	サービス評価表の検討会
10月	接遇	「接遇マニュアル」を読み合わせる。
11月	身体拘束禁止	制度の読み直しを行う。また、新聞紙面の記事を読み合わせる。関連するニュース番組等を視聴する。
12月	感染症(インフルエン ザ・コロナ)	「感染症マニュアル」及びコロナ対応検討会
1月	児童発達について	外部研修資料の読み直しを行う。
2月	就労について	外部研修資料の読み直しを行う。(就労対応)
3月	非常災害対策 1人一研究発表会	緊急時対応について再確認を行う。 職員資質向上
計	13回	

### (2) 職場外(派遣)研修

月	研修名	主催
4月		
5月		
6月		

7月	発達支援研修会	岩手県療育センター
8月	くらしとこころの総合相談会	奥州市社会福祉協議会
9月	ソーシャルスキル研修 障がい福祉サービス事業者等集団指導講習会	奥州市自立支援協議会 岩手県
10月	・日常生活自立支援事業連絡協議会 ・地域見守り支援ネットワーク連絡会	・奥州市社会福祉協議会 ・奥州市
11月	・奥州市ケアマネジメント支援研修会	・奥州市（包括支援センター）
12月	地域ケア検討会議	奥州市
1月	医療的ケア児等支援会議	自立支援協議会
2月		
3月		
計	9回	

※新型コロナウイルスの感染予防、防止対策等で会議、研修等の開催が縮小されました。

### Ⅲ. 防災関係

※相談支援事業所は、避難訓練等は非該当施設のため、実施しませんでした。

令和3年5月12日

相談支援事業所ひだまり

所長 大石幸子